

はしらざわ

年頭にあたり

柱沢地域まちづくり振興会長 菅野 政一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、一旦収束したかに思われましたが、年明けとともにオミクロン株が急激に蔓延し始めました。今後の感染拡大が非常に気がかりです。

当振興会はこの様なコロナ禍で、昨年度は皆様の協力を得て工夫しながら、事業計画の九十パーセントを達成することが出来ました。今年度はコロナが落ち着き、計画通り実施できるよう願うばかりです。

昨年末から続く大雪で雪かきなど大変ですが、地区の皆様には風邪などひかないようにお過ごしください。

振興会も発足以来八年目を迎えます。地区の憩いの場となるように頑張っておりますので、今年もよろしくお願い申し上げます。

第7号 令和四年三月一日発行
発行 柱沢地域まちづくり振興会
編集 総務企画部会
同合先 柱沢地区交流館 電話五七五〇八六〇



ようちえん学習発表会



ようちえん運動会



柱沢地区の皆様へ

四十九院自治会長 宮口 昭一

今年度より自治会長を仰せつかりました、宮口と申します。広報紙原稿の依頼にともない、四十九院集落の活動について述べてみたいと思います。

地区民九十三戸に対し、役員八名にて様々な活動に取り組んでおります。桜の時期には、皆様ご存知の田元の墓の祭典が行われ、その後町内会草刈り、伝樋川草刈り、運動会、四十九院ロード花植え、世代間交流、防災訓練、新年会と活動してまいりました。コロナもあり、すべては実施できませんでしたが地区民のため活動しております。

四十九院には鹿島神社、柱田城跡、阿弥陀堂、熊野神社と歴史ある神社仏閣などがありそれを大切に守っている集落でもあります。今後はこの歴史あるものを守りながら、より良い活動をしていきたいと考えております。





環境防災部会長 野田 昭

十二月五日、柱沢地区交流館前の広場において、中央消防署職員の指導の下、地震体験車による関東大震災等の体験と、地震から命を守る訓練を十六名が体験しました。

同時に災害対策用プライベートルームと、段ボールベッドの展示を実施、その設置や使用方法について、市防災危機管理課の星智雄様にご指導いただき、参加した人はベッドに寝転んで体験しました。市より支給された保存食の炊き出し訓練にご協力頂いた婦人会・JA女性部の皆様・消防団の団員の方々に感謝申し上げます。

新型コロナが再び猛威を奮っています。災害はコロナ禍でも発生します。是非今回の防災訓練には皆様のご参加とご協力をお願い致します。

第四回防災訓練



災害対策用プライベートルームと段ボールベッド



真剣に訓練するお母さんとほく

地域づくり部会長 大河原 明

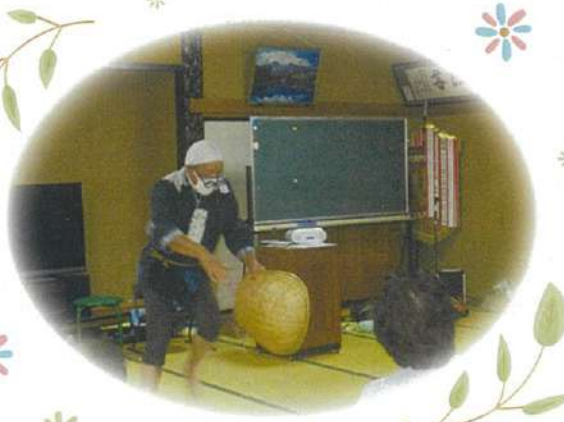
今年度も、昨年と同じく新型コロナの中で、事業をいかに安全にさらに安心して開催していくかを検討した一年であったと思います。

地域まちづくり部会のメイン事業である、餅つき大会を中止し、室内でのしめ縄作りも取りやめた事は、部長として大変残念でなりません。しかし、これも地区民の安全安心を考えた結果である事をご理解頂きたいと思えます。

コロナウイルスで、日常生活はどうしても消極的な生活を送っている中で、部会としては少しでも笑顔になって普通の日常を感じて頂くために、『落語で学ぼう悪徳商法と音楽会』を開催したところ、多数のご参加を頂き短い時間でしたが、ひと時の笑いを感じて頂けたことは開催した意義があった事と思います。

新型コロナが新しく変わろうとしている、現状ではまだ落ち着かない日々がこれからも続くと思えますが、新年を迎え笑顔だけは絶やさない一年にしたいと思っております。

振り返り



どじょうすくい



スコップ三味線

第五回紅屋峠千本桜写真コンテスト開催

総務企画部会長 石神 政一

昨年新型コロナウィルス感染拡大は収まらず、紅屋峠千本桜まつりは開催されませんでした。写真コンテストは予定通り実施されました。出品者数五十一名、出品数百十九点となりました。伊達市をはじめとして各地から応募して頂きました。応募された皆様有難う御座いました。コロナの影響で、出品者・出品数とも昨年より減少となりましたが、主な受賞者は次の通りです。

■伊達市長賞

春の宴 古関 嘉典 様

■写真コンテスト実行委員長賞

峠の桜道 大河原幸二 様

■柱沢地域まちづくり振興会長賞

夕日と八重桜 稲村さつき 様

写真展を六月末から一週間柱沢交流館にて開催致しましたが、コロナの影響もあり観覧者数も減少となりました。来年度の写真コンテストは、写真コンテスト実行委員で検討の結果、中止することとなりました。

総務企画部会としては、この広報誌「はしらせわ」を通して地域のいろいろな活動について、皆様に広報して地域まちづくりの一助になるように努



夕日と八重桜(稲村さつき)



峠の桜道(大河原幸二)



春の宴(古関嘉典)

力して行きたいと思えます。令和四年度は、普通の日常に早く戻れる事を願うばかりです。

健康福祉部会の活動について

健康福祉部会長 野田 源久

令和三年もコロナの一年になりました。どこまで続くやら、皆様にとっても毎日憂鬱な気持ちが続いている中、いろいろな行事もキャンセル、中止等である中ではありましたが、健康福祉部会でも役員会の中でウォーキングなら屋外であり、できるとのことので決めました。

今回は所沢方面ということで、コースは毘沙門天様↓新井山水源地↓新井山内の薬師堂↓明福院のコースで、十月二十四日交流館八時三十分集合九時出発で、十九名の参加で行いました。今回も天候に恵まれ、皆さん和気あいあいと歩き、とてもなつかしく勉強になりました。

この行事は続けたいと思えますので、次回の開催時は一人でも多く参加して頂き、盛り上げて頂きたいと思えます。到着時、弁当とお茶を頂き解散となりました。参加者の皆さんありがとうございました。



新井山薬師堂



新井山水源地前



柱沢寿会連合会会長 清野 喜一

あけましておめでとございます。昨年コロナには始まり、コロナで終わり、寿学級も七月に開催できませんでした。研修旅行も二年続けて中止しました。ランドゴルフ、パークゴルフ等に参加頂きありがとうございます。今年もコロナ等と感染防止を徹底して、各事業を実施してまいります。

会員及び地域の皆さんにとって穏やかな一年となりますことを願います。



小学校周辺草刈り

柱沢小学校PTA会長 佐藤 和寿

柱沢小学校も、まもなく一〇〇周年を迎えることとなります。柱沢小学校は、今では児童数も以前とは違って全校児童数も減少していることにより、学校周辺の環境整備にも保護者だけでは、行き届かず地域自治会の皆様にもご協力を頂きながら、子供たちが学習、運動出来る環境を作って頂いております。心より感謝申し上げます。

今では伊達市の新しい観光の名所になりつつある紅屋峠の千本桜を見下ろし学習、運動をしている子供たちが誇れる柱沢小学校である為、今後も地域の皆様に協力して頂き、小学校周辺の環境整備をしていければと思います。

柱沢寿会の活動について

柱沢小学校周辺環境

はしらざわ暮らしの保健室

プログラム

- 10:00~11:00 ミニ講和 専門担当者をお迎えしてお話
- 11:00~11:50 コーヒータイム お茶を飲みながら歓談

ミニ講座 内容

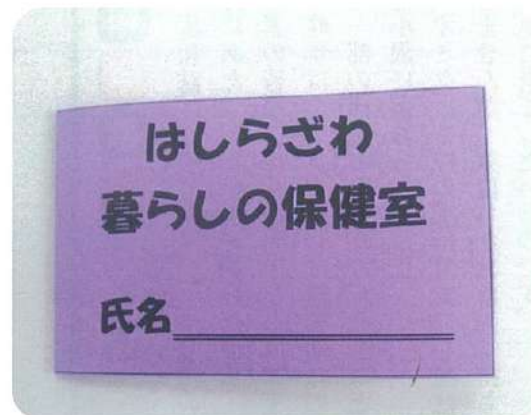
12/16 開催

お風呂に入って健康習慣! お風呂体験

令和4年1月より暮らしの保健室カード発行、スタンプ12個貯まった方には、ささやかなプレゼントを差し上げます。



訪問入浴講座



保健室スタンプカード

第四回防災訓練

環境防災部会長 野田 昭

十二月五日、柱沢地区交流館前の広場において、中央消防署職員の指導の下、地震体験車による関東大震災等の体験と、地震から命を守る訓練を十六名が体験しました。

同時に災害対策用プライベートルームと、段ボールベッドの展示を実施、その設置や使用方法について、市防災危機管理課の星智雄様にご指導いただき、参加した人はベッドに寝転んで体験しました。市より支給された保存食の炊き出し訓練にご協力頂いた婦人会・JA女性部の皆様・消防団の団員の方々に感謝申し上げます。

新型コロナウイルスが再び猛威を奮っています。災害はコロナ禍でも発生します。是非次回の防災訓練には皆様のご参加とご協力をお願い致します。



災害対策用プライベートルームと段ボールベッド



真剣に訓練するお母さんとぼく

振り返り

地域づくり部会長 大河原 明

今年度も、昨年と同じく新型コロナウイルスの中で、事業をいかに安全にさらに安心して開催していくかを検討した一年であったと思います。

地域まちづくり部会のメイン事業である、餅つき大会を中止し、室内でのしめ縄作りも取りやめた事は、部長として大変残念でなりません。しかし、これも地区民の安全安心を考えた結果である事をご理解頂きたいと思っています。

コロナウイルスで、日常生活はどうしても消極的な生活を送っている中で、部会としては少しでも笑顔になつて普通の日常を感じて頂くために、『落語で学ぼう 悪徳商法と音楽会』を開催したところ、多数のご参加を頂き短い時間でしたが、ひと時の笑いを感じて頂けたことは開催した意義があった事と思います。

新型コロナウイルスが新しく変わろうとしている、現状ではまだ落ち着かない日々がこれからも続くと思いますが、新年を迎え笑顔だけは絶やさない一年にしたいと思うばかりです。



どじょうすくい



スコップ三味線

令和三年を振り返って

柱沢婦人会会長 大戸 ひで

コロナ禍二年目昨年同様交流館掃除、プランター花植えから婦人会活動がスタートしました。今年始めてパークゴルフを開催し、新緑の中楽しく、気持ちよく汗をかきました。後日に来た筋肉痛・・・も。

自治会長さんにご協力いただき、柱沢地区高齢者七十五歳以上の皆様にささやかですが、敬老記念品を配布する事が出来ました。

十二月『門松づくり』多くの会員参加で開催しました。短時間でしたが、細かい手作業や松飾りなど先生の指導にうなずきながら、手を動かし作りました。苦勞しましたが、出来映えに自画自賛でした。

皆様のご協力、ご理解に感謝し活動して行きたいと思えます。



門松出来上がり



門松作り参加者

防災訓練

柱沢JA女性部長 松浦千江子

昨年は、十二月に防災訓練を開催することが出来ました。

朝早くから会長さん始め、役員の方々、婦人会、JA女性部の方々の手伝いもあり、無事進めることが出来ました。

今年は起震車による地震体験をすることに、私も体験してみました。少し弱い方の地震の揺れだったのですが、地震はとも恐いです。他にもダンボールベッド、分室に別れたテントなどが展示されていました。

災害はいつ起きるかわからないので、学習や体験をすることは、とても大事なことだと思います。

地域の皆さんも防災訓練に参加して、いろいろな体験をしていただきたいと思いますね。



防災訓練

編集後記

広報誌【はしらざわ】第七号の発行にあたってご協力を頂いた役員、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。昨年はコロナウイルス感染防止のため一部の活動のみとなり、会合なども最小限に留められました。オミクロン株の感染拡大で心配は尽きませんが、気持ちだけは強く持ち穏やかに過ごしたいものです。

柳沼 吉隆